

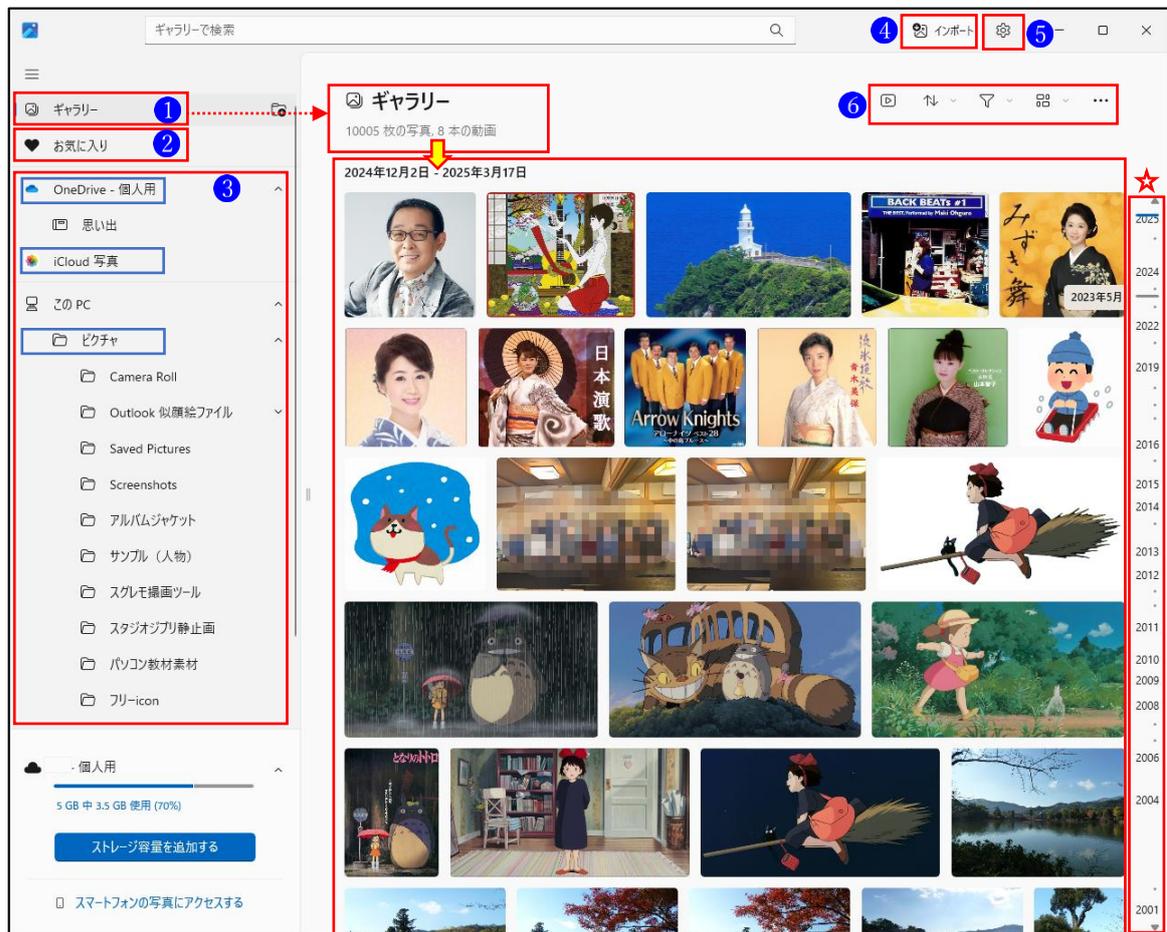
新フォトの使い方（閲覧編）

「フォト」は、Windows に標準搭載されているマイクロソフト社の写真や動画の閲覧・管理編集アプリで、パソコン内のあちこちのフォルダーに保存されている画像を総合的に管理し、検索して表示するほかに、簡単なレタッチ処理なども行うことができるアプリです。

フォトは Windows10 から Windows11 になって大きく変わりましたが、その後も毎年のアップデートであたらしい機能が次々と追加されています。

1 「フォト」のギャラリー画面

フォトを起動すると、「この PC」の「ピクチャ」フォルダー①と OneDrive の「画像」フォルダー②（※iCloud を登録している場合は「iCloud 写真」フォルダー③も含む。）に保存されている画像が自動的に読み込まれ、「ギャラリー」タブ①に表示されます。



- ①ギャラリータブ ②お気に入りタブ ③フォルダー ④インポートボタン
 ⑤設定ボタン ⑥画像表示ツール

(1) 「ギャラリー」タブ①

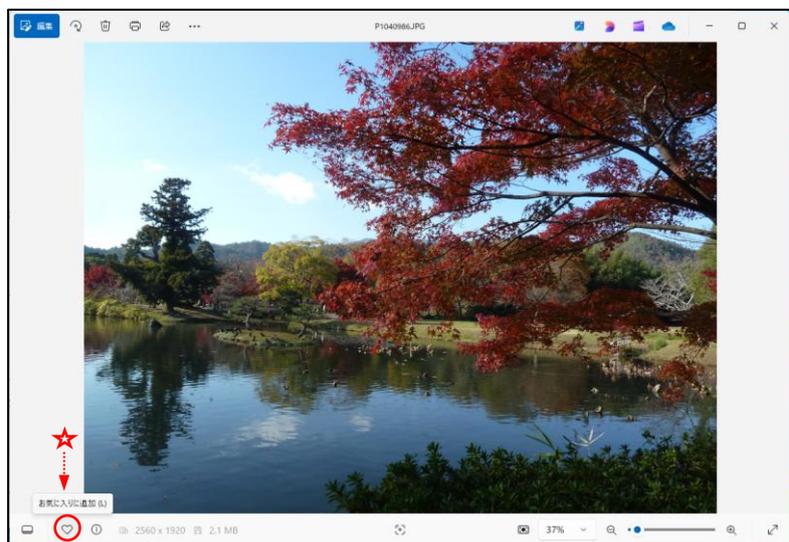
ギャラリータブを選択すると、フォトに読み込まれた写真が時系列★で表示され、スクロールすると年月を移動して画像を表示する仕組みになっています。

(2) 「お気に入り」タブ②

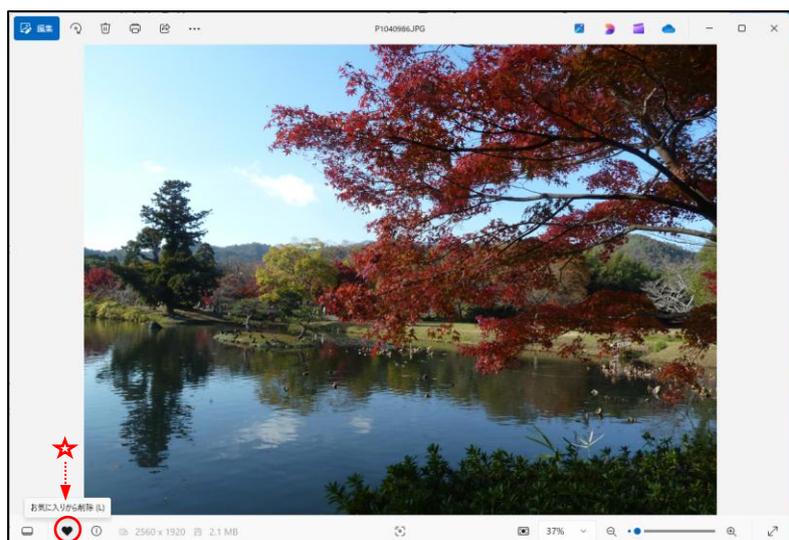
- ① 「お気に入り」タブをクリックすると、「お気に入り」に追加した写真だけが表示されます。



- ② 写真を「お気に入り」に追加するには、写真を開いている（ダブルクリックで開きます。）ときに、画像左下に表示されている「お気に入りに追加」マーク（白いハート形）★をクリックします。



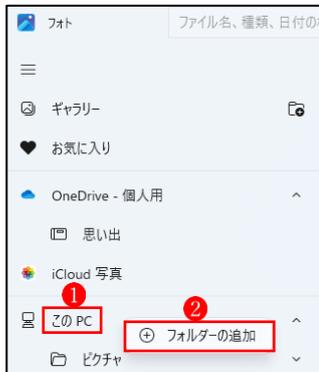
- ③ 写真を「お気に入り」から削除したいときは、写真を開いている（ダブルクリックで開きます。）ときに、画像左下に表示されている「お気に入りから削除」マーク（黒いハート形） をクリックします。



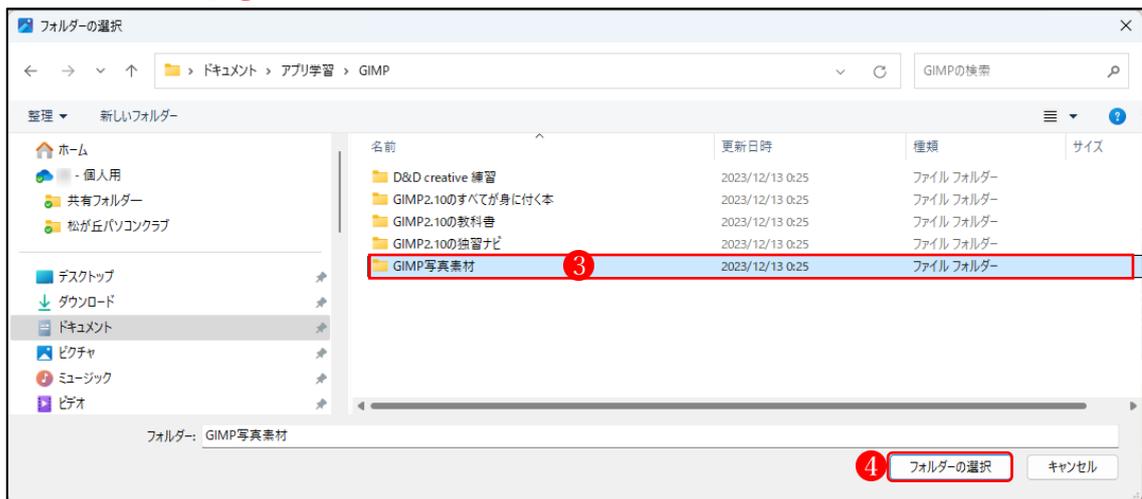
(3) フォルダー **③**

「ピクチャ」フォルダーと「One Drive」フォルダー以外のフォルダーに保存されている写真を読み込むには、あらかじめそのフォルダーを登録しておく必要があります。

- ① 左サイドにある「この PC」タブ **①** を右クリックします。
- ② 「フォルダーの追加」 **②** をクリックします。

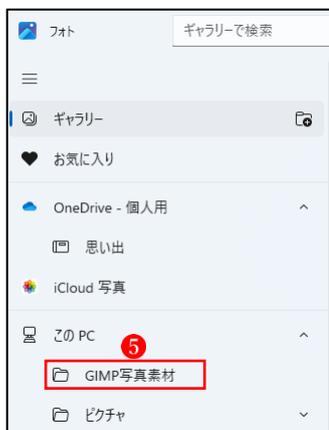


- ③ 「フォルダーの選択」画面になるので、画像が保存されているフォルダー **③** を選択し、「フォルダーの選択」 **④** をクリックします。



- ④ 選択したフォルダーが追加されました **⑤**。

なお、追加されたフォルダーはアプリを再起動しないと表示されないなので、何もメッセージが表示されなくても再起動（一度フォトを閉じてから再度起動する。）してください。

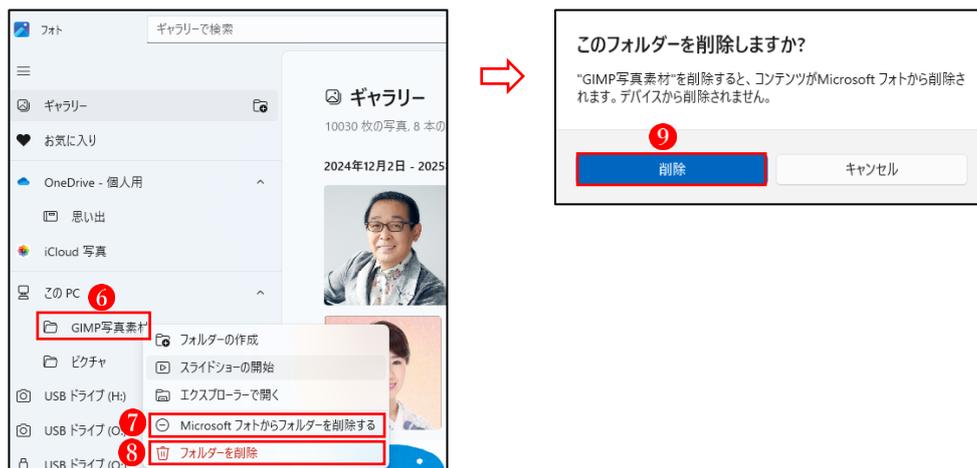


⑤ フォルダの削除

追加したフォルダをフォトから削除する（非表示にする）場合は、そのフォルダ⑥の上で右クリックし、メニューから「Microsoft フォトからフォルダーを削除する」⑦をクリックします。

※「フォルダーを削除」⑧をクリックすると、フォルダそのものが削除されてしまうので、**要注意です。**

→「このフォルダーを削除しますか？」という確認メッセージが表示されるので、「削除」ボタン⑨をクリックします。



→フォルダーが削除されます。なお、追加されたフォルダーはアプリを再起動しないと削除された状態にならないので、何もメッセージが表示されなくても再起動（一度フォトを閉じてから再度起動する。）してください。

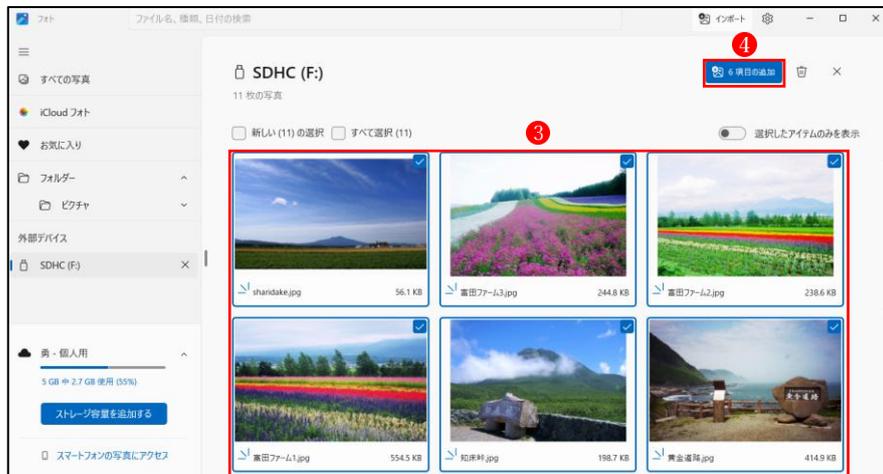
(4) インポート④

「インポート」ボタンを使って、デジタルカメラやスマホ、USB メモリなどから写真を取り込むことができます。

- ① デジタルカメラやスマホとパソコンを USB ケーブルで接続するか、USB メモリなどをメモリスロットに挿入します。
- ② 「フォト」の画面右上の「インポート」①をクリックし、続いて、接続されているデバイス②をクリックします。



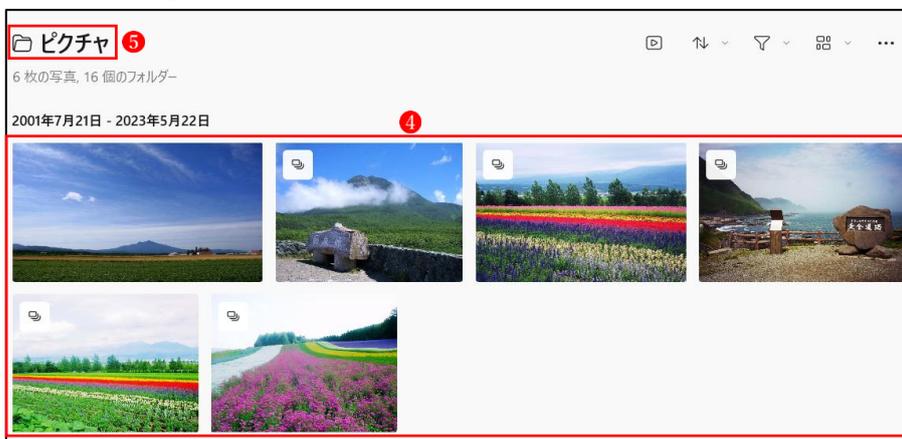
- ③ 接続したデバイスに含まれている画像の一覧が表示されます。
 続いて、パソコンに取り込みたい画像（複数選択可）にチェックを入れ③、「〇〇項目の追加」④をクリックします。



- ④ 保存先のフォルダーを選択します。ここでは、そのまま「ピクチャ」フォルダー①を指定します。なお、「フォルダーの作成」②で新しいフォルダーを作成してそこに保存することもできます。最後に「インポート」③をクリックします。



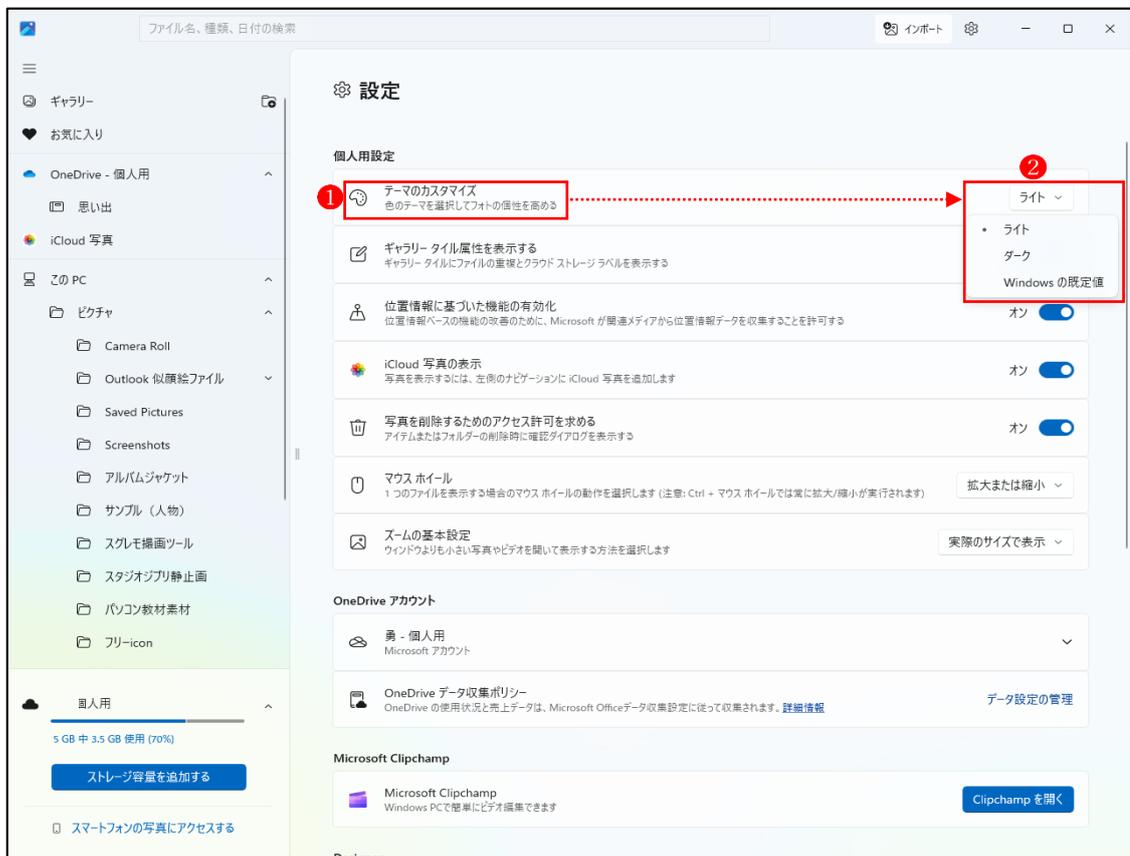
- ⑤ 「インポートが完了しました」というメッセージが表示され、フォトの画面内に画像が表示されます④。（※画像ファイルは、「ピクチャ」フォルダー⑤に保存されます。）



(5) 設定ボタン⑤

「設定」ボタンで、各種設定を行うことができます。

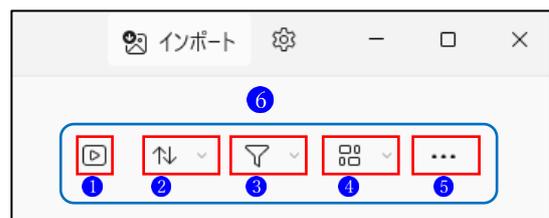
- ① 「テーマのカスタマイズ」では、画面の設定を「ライト」にするか「ダーク」にするかを選択できます。
- ② その他の項目は、好みで設定してください。



(6) 「画像表示」ツール⑥

① 「スライドショーの開始」①

- ・画像フォルダーを選んで写真を表示した状態で「スライドショーの開始」ボタン①をクリックすると、表示されている写真が順にスライドショーで表示されます。



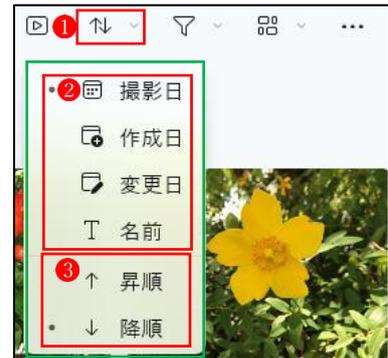
- ・写真1枚につき約3秒程度で切り替わり、切替効果も付いています。また、「繰り返し」や「一時停止」などの操作も行うことができます①。



- ・スライドショーを終了するには、画面左上に表示されている「<スライドショーの終了」②の文字をクリックします。

② 「並べ替え」②

- ・「並べ替え」を①クリックすると、並べ替えの選択肢が表示されます。
- ・「撮影日」等の第1グループ②で項目を選択した後、第2グループ③で「昇順」または「降順」を選択します。



③ 「フィルター」③

- ・「フィルター」①をクリックすると、「すべてのメディア」・「フォト」・「動画」の3つの選択肢が表示されます②。
- ・いずれかの項目をクリックします。



④ 「ギャラリーの種類とサイズ」④

- ・「ギャラリーの種類とサイズ」①をクリックすると、2段階の選択肢が表示されます。
- ・まず「ギャラリーの種類」で「リバー」か「正方形」を選択し②、第2段階で「サイズ」を選択します③。



⑤ 「もっと見る」⑤

- ・「もっと見る」①をクリックすると、「すべて選択」するか「すべて選択解除」の2つの選択肢が表示されます。
- ・「すべて選択」②をクリックすると、表示されているすべての写真が選択された状態になります。
- ・「すべて選択解除」③をクリックすると、選択状態の写真のすべてが選択解除されます。



- ⑥ 「すべて選択」②をクリックすると、表示されているすべての写真が選択状態になり、4種類の操作の選択肢が表示されます。



- ・「×〇個を選択済み」④をクリックすると、選択状態が解除されます。
- ・「削除」ボタン⑤をクリックすると選択されている写真が削除されます。
- ・「OneDrive にバックアップ」⑥をクリックすると、OneDrive 上の保存先のフォルダーを選択する操作に誘導されます。
- ・「移動/コピー」⑦をクリックすると、「フォルダーへ移動」⑧か「フォルダーにコピー」⑨を選択できます。

- ⑦ 「フォルダーへ移動」⑧をクリックすると、写真の移動先を指定する画面⑩になります。移動先のフォルダーを指定します。この時、「フォルダーの作成」ボタン⑪をクリックして新たにフォルダーを作成することもできます。最後に「移動」ボタン⑫をクリックすれば移動が完了します。



- ・「フォルダーにコピー」⑨をクリックすると、写真のコピー先を指定する画面⑬になります。コピー先のフォルダーを指定します。この時、「フォルダーの作成」ボタン⑭をクリックして新たにフォルダーを作成することもできます。最後に「コピー」ボタン⑮をクリックすればコピーが完了します。



4 写真の検索

アプリの上部にある検索窓を利用すると、簡単に写真を検索して表示することができます。



- ① 検索したいフォルダーを選択します（※ここでは「ギャラリー」）①。
- ② 「検索窓」②にカーソルを立てます。→検索窓の直下に、「日付」と「場所」の候補が表示されます③。
→検索候補に希望に合致するものがあれば、その項目をクリックします。
→検索結果が表示されます。
- ③ 上記②の候補に希望に合致するものがない場合は、検索窓に検索キーワードを入力します。
→検索候補が表示されます。
→検索候補に希望に合致するものがあれば、その項目をクリックします。



→検索結果が表示されます。



※検索候補が示されない場合は、検索キーワードを変更して何度かトライしてみましょう。